



一般社団法人大学コンソーシアム沖縄

子どもの居場所学生ボランティアセンター



子どもの居場所学生ボランティアセンターとは



子どもの居場所学生ボランティアセンターは、「子どもの居場所」に学生サポートボランティアを派遣しているところです。



「子どもの居場所」というのは、子どもの貧困対策の1つのアプローチで、子ども食堂・無料塾など生活支援や学習支援をする場所です。

内閣府

沖縄子供の貧困緊急対策事業



沖縄県

子どもの居場所

学生ボランティアコーディネート事業



一般社団法人大学コンソーシアム沖縄

子どもの居場所

学生ボランティアセンター



国（内閣府）が平成28年度から、沖縄子供の貧困対策緊急対策事業を実施。その一環として、沖縄県実施している「子どもの居場所学生ボランティアコーディネート事業」を大学コンソーシアム沖縄が受託し、子どもの居場所学生ボランティアセンターを運営しています。子どもの居場所学生ボランティアセンターでは、県内11の大学・高専の学生を、県内の子どもの居場所に派遣しています。

学生サポートボランティアとは



学生サポートボランティアは、子どもの居場所で、子ども達と一緒に遊んだり、宿題のサポート、受験生の学習支援、食事提供の支援、生活支援などを行います。学生サポートボランティアが子ども達のお兄さん、お姉さんの存在として活動することで、子ども達の自己肯定感を向上させ、子ども達の学校生活への参加意欲を高めることにつながっていきます。



ボランティア活動の種類

<定期活動>

毎週決まった曜日、決まった時間に子どもの居場所で活動します。

<不定期活動>

長期休暇の際に離島（最長1週間）や北部地域（1泊2日）での活動や、子どもの居場所が開催するイベント（遠足、お楽しみ会、餅つき大会など）に単発で参加し活動します。

活動する居場所、時間、曜日、活動の種類は、ご自身の都合に合わせて選ぶことができます。

学生サポートボランティアの処遇



受託事業費より

- ・ ボランティア保険の加入費
- ・ 自宅から子どもの居場所までの交通費

ボランティア保険は、学生サポートボランティアがケガをしたり、居場所へ行く際に事故にあったり、居場所のものを壊してしまったということがあった場合に、備えて加入する保険です。手続きはセンターで行い、費用は事業費から出るので、学生が負担することはありません。

交通費は、移動の手段に関わらず、居場所までの距離に応じた額が支払われます。金額はセンターの規定によります。



寄附金より

- ・ 1時間あたり760円の謝金

学生サポートボランティアは、無償ボランティアではありません。この活動に賛同し、学生への経済的、精神的支援をしてくださる県内の企業、団体、個人の方の寄附金から1時間760円の謝金が支払われます。謝金があることで、ボランティア活動への責任感が生まれ、モチベーションにつながったり、アルバイトに費やす時間をボランティアに充てられるという経済的支援にもなっています。（謝金の受け取りは強制ではないので、辞退も可能です）

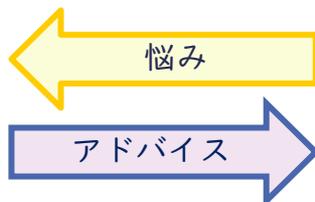
学生へのサポート・・・メンター交流会



ボランティア活動で生じた悩みや疑問、不安なことなどは、毎回の活動報告で、センターのコーディネーターに相談できます。コーディネーターが活動報告の内容を確認することもあります。

年に数回、専門家の先生や他の大学で活動する学生たちとゆんたくしながら、悩みの共有や、不安の解消を行うメンター交流会があります。

沖縄県内専門職団体からメンターの派遣



異なる大学、学年で
少人数のグループを形成
＝ピア・グループ



仲間との
悩みの共有

参加団体

- 沖縄県医療ソーシャルワーカー協会
- 沖縄県医師会
- 沖縄県公認心理師協会
- 沖縄県社会福祉士会
- 沖縄ソーシャルワーカー協会
- 沖縄県看護協会
- 沖縄県教職員組合
- 沖縄県精神保健福祉士会 等

学生サポートボランティアになるには



学生サポートボランティアになるには、年に3～4回開催される事前研修会に参加し、センターに登録を行います。



事前研修では、子どもの貧困問題、ボランティアの心得、ボランティア活動のルールなどを学び、子どもの居場所のスタッフや、すでに学生サポートボランティアとして活動している学生による事例紹介、グループワークなどを行います。



事前研修は日曜日開催で、1回6時間の研修ですが、この研修を受けないと、学生サポートボランティアに登録ができません。



事前研修会は予約制です。今年度の第1回事前研修は、新型コロナウイルスの影響を鑑み、オンラインで開催します。事前研修会に参加してから、登録するか決めることもできますので、興味がある方は参加してください♪

事前研修会のご案内



令和3年4月25日（日） 9：30～15：40
ZOOMオンライン使用

研修内容

- ボランティアセンターの概要や心得・ルールの説明（コーディネーター）
- 子供の貧困緊急対策事業概要について（沖縄県）
- ソーシャルワークの基礎（社会福祉士・児童福祉司）
- 子どもの居場所関係者による現場からの声（居場所スタッフ）
- 学生ボランティアによる現場からの声（学生サポートボランティア）
- 子どもたちの人権について（大学教員・弁護士）



以下のQRコードかURLのどちらでも、申込ができます。



<https://forms.gle/2wFnB2Dy1Hfb25uL9>



一般社団法人大学コンソーシアム沖縄
子どもの居場所学生ボランティアセンター

コーディネーター：宜志富知恵子 及川友里 石垣真由美

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原1（琉球大学本部棟1F）

TEL:098-895-1939 FAX:098-895-1940

MAIL: kg-vc@consortium-okinawa.or.jp